

第55期 決算公告

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

株式会社L I X I Lリニューアル

東京都墨田区錦糸一丁目2番4号

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(単位 円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	9,229,311,169	流動負債	3,265,121,553
現金及び預金	722,276	買掛金	653,323,784
受取手形	166,601,048	未払金	1,303,596,576
売掛金	1,300,967,641	未払法人税等	363,066,800
未収金	17,932,643	未払事業所税	3,164,400
商品	2,976,537	未払消費税等	90,994,279
原材料・貯蔵品	281,220	工事契約負債	585,604,209
工事契約資産	605,666,293	預り金	5,371,505
短期貸付金	7,127,889,631	賞与引当金	260,000,000
仮払金	21,460		
前払金	6,252,420	固定負債	203,450,284
		預り保証金	3,000,000
固定資産	353,962,535	退職給付引当金	200,450,284
有形固定資産	152,662,223	負債合計	3,468,571,837
建物	24,888,906		
構築物	1	(純資産の部)	
工具器具備品	16,421,020	株主資本	6,114,701,867
土地	111,352,296	資本金	100,000,000
		資本剰余金	475,455,419
無形固定資産	860,001	資本準備金	12,205,600
電話加入権	860,001	その他資本剰余金	463,249,819
		利益剰余金	5,539,246,448
投資その他の資産	200,440,311	利益準備金	12,794,400
長期繰延税金資産	193,281,810	その他利益剰余金	5,526,452,048
長期前払費用	1,677,001	別途積立金	732,654,607
差入保証金	8,281,500	繰越利益剰余金	4,793,797,441
長期貸倒引当金	△ 2,800,000		
		純資産合計	6,114,701,867
資産合計	9,583,273,704	負債・純資産合計	9,583,273,704

個別注記表

株式会社 L I X I L リニューアル

1. 重要な会計方針に係る事項

棚卸資産の評価基準及び評価方法
通常の販売目的で保有するたな卸資産

主として総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。

固定資産の減価償却の方法
有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属を除く）については、定額法を採用しております。

長期前払費用

定額法を採用しております。

引当金の計上基準
貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対する賞与等の支払に備えるため、支給見込額基準による見積額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、期末に在籍する従業員の期末時点の自己都合退職金要支給額を計上しております。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
消費税等の会計処理

税抜き方式で行っております。

グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

重要な収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。当社は、長期の工事契約を締結しております。当該工事契約については、据え付ける製品の原価や作業に係る労務費の発生が顧客の支配する資産の増価と比例すると判断しており、当該工事契約に関連した収益を、事業年度末日現在の進捗度に応じて認識しております。進捗度は、工事契約の見積総原価に対し、実施した工事に対してその時点までに発生した工事契約原価の割合で算定しております。一方、工事契約の成果を合理的に測定できない場合には、発生した工事契約原価のうち回収される可能性が高い範囲でのみ収益を認識し、工事契約原価を発生した期間に費用として処理しております。なお、発生する可能性が高いと予想される損失は、直ちに費用として処理しております。また、工事契約金額が適時に確定しない場合には、契約金額が確定するまでは変動対価として契約金額を見積り、契約金額が確定する際に認識した収益の累計額の重大な戻し入れが生じない可能性が非常に高い範囲でのみ収益を認識しております。工事代金については、原則として月次で出来高請求し、短期のうちに受領しております。進捗度に応じて認識した収益と顧客の支払との関係に応じて、契約資産又は契約負債が計上されます。契約資産は、事業年度末日における進行中の工事契約について、顧客が対価を支払うか支払期限が到来する前に収益認識（認識した損失控除後）を行った場合、受け取る対価に対する権利のうち、債権として計上すべき金額を除いた金額をもって計上しております。一方、契約負債は、履行義務を充足する前に顧客から受け取った又は支払期限が到来した金額が収益認識額（認識した損失控除後）を超える場合、当該超過額をもって計上しております。契約資産及び契約負債の金額は、契約ごとに算定しております。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額	152,662,410 円
----------------	---------------

関係会社に対する金銭債権・債務の金額

関係会社に対する短期金銭債権	7,145,417,879 円
関係会社に対する短期金銭債務	438,791,342 円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高	
売上高	437,675,700 円
仕入高	5,871,039,311 円
関係会社との営業取引以外の取引による取引高	1,274,359,311 円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式	67,000 株
------	----------

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2025/6/3 定時株主総会	普通株式	2,479,000,000	37,000.00	2025/3/31	2025/6/3
計		2,479,000,000	37,000.00		

基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの
令和8年6月2日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり決議を予定しております。

配当金の総額	1,641,500,000 円
1株当たりの配当額	24,500.00 円
基準日	2026/3/31
配当の効力発生日	2026/6/2

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

5. 税効果に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
退職給付引当金繰入超過額	63,181,930 円
賞与引当金繰入超過額	81,952,000
その他	50,119,268
繰延税金資産小計	195,253,198
繰延税金資産合計	195,253,198
繰延税金負債	
その他	1,971,388
繰延税金負債小計	1,971,388
繰延税金負債合計	1,971,388

6. 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(円)	科目	期末残高(円)
親会社	(株)LIXIL	被所有 直接 100.0 %	製品の販売	業務等対価の売上	437,675,700	売掛金	11,825,000
親会社	(株)LIXIL	被所有 直接 100.0 %	製品の仕入	サッシ・建材・住宅設備機器等の購入	5,871,039,311	買掛金	274,531,858
親会社	(株)LIXIL	被所有 直接 100.0 %	当社からの出向	出向者費用(受入)	42,001,258	未収金	2,536,134
親会社	(株)LIXIL	被所有 直接 100.0 %	出向者の受入	転貸料(受入)	42,001,258	未収金	331,000
親会社	(株)LIXIL	被所有 直接 100.0 %	出向者の受入	出向者費用	1,001,839,992	未払費用	66,758,330
親会社	(株)LIXIL	被所有 直接 100.0 %		事務所等賃借料	94,726,497	未払金	7,857,256
親会社	(株)LIXIL	被所有 直接 100.0 %		EDP(コンピューター機器賃貸・事務用品購入ほか)	41,560,107	未払費用	3,722,714
親会社	(株)LIXIL	被所有 直接 100.0 %	資金管理業務委託	余剰資金の貸付		短期貸付金	7,127,889,631

7. 1株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額	91,264.21 円
1 株当たり当期純利益	30,504.50 円